研究報告　抄録原稿作成チェックリスト

新潟青陵学会　第17回学術集会

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 項目 | 内容 | チェック |
| A | 倫理的  配慮 | 対象者から自由意思による承諾が得られているか |  |
| 対象者が特定される危険性はないか |  |
| 対象者に明らかな不利益が生じないように配慮しているか |  |
| 引用がある場合、引用文献の記載はあるか |  |
| 既存の尺度を用いている場合、作成者の承諾は得られているか |  |
| B | Ⅰ 目的 | 研究の目的が明確か |  |
| 研究動機、意義が明確か |  |
| Ⅱ 方法 | 研究対象の選定は適切か |  |
| 研究方法は、目的・目標達成のため妥当か |  |
| データ収集、方法の手続きを示しているか |  |
| 分析方法（測定基準・測定用具）に信頼性があるか |  |
| Ⅲ 結果 | 目的にそった分析・結果の導出をしているか |  |
| データを明確に示しているか |  |
| 図表の表現・体裁は適切であるか |  |
| 事実を客観的に示し信頼性はあるか |  |
| Ⅳ 考察 | 得られた結果に基づいた解釈をしているか |  |
| 目的に沿った考察で一貫性があるか |  |
| Ⅴ 結論 | 考察に基づいた結論になっているか |  |
| 目的に沿った結論で、一貫性があるか |  |
| 引用文献 | 引用文献の記載内容および方法は適切か |  |
| 倫理的配慮 | 倫理的配慮が記述されているか |  |
| 倫理的配慮の記述は適切か |  |
| 利益相反 | 利益相反は記述されているか |  |
| C | | 演題名は内容を適切に表現し、簡潔であるか |  |
| 用語・略語の使い方が適切であるか |  |
| 誤字・脱字はないか |  |